

2012年 6月 活動

2012年6月6日

●霊山 PJ 6月23日運転開始にむけ建設順調に進行中

福島県伊達市の下小国地区でのバイオガス製造装置(霊山プロジェクト)の建設が順調に進められています。現在の建設状況は写真の通りです。本事業は下小国地区協議会が主体となって進めているもので、当協会はこれまで、理論や事業計画の立案などの諸準備等について側面から支援を行ってきました。

6月23日(土)には設備を完成し、運転を開始できる見通しです。

詳細は会員専用 HP に掲載されております。



●REPA 6月度運営委員会(6月11日)

6月11日(月)デニーズ番町二番館にて運営委員会を開催いたします。議題は、総会の審議資料の修正、6月23日の霊山会議の構成、補助金申請(東北建設協会)、事務局の役割分担等について議論したいと思います。運営委員の方はご出席願います。

2012年6月3日

●REPA第7回総会、シンポジウム成功裡に終了(6月2日)

第7回総会は2012年6月2日(土)10:30~11:30に、地球環境パートナーシッププラザ(GEOC)・環境パートナーシップオフィスミーティングスペースで、成立定数の確認(正会員過半数の出席(委任状を含む))を行い、実施されました。進行役佐藤和雄理事、議長木村理事により下記議案が審議され、一部誤記等の修正をすることで承認されました。

第1号議案 2011年度 事業報告審議承認の件

第2号議案 2011年度 決算報告の審議承認の件

第3号議案 2012年度 事業計画案の審議承認の件

第4号議案 2012年度 収支予算案の審議承認の件

また、過日平成22年度事業報告書の提出が期限までに提出されていないとの督促書を東京都から受けことについて(その後5月28日付で東京都に報告書を提出済)、総会等でしかるべく遅れた理由および今後の提出予定を説明し、あわせて報告書の閲覧可能な状態をつくることとの指示がありました。この点について臨時議題として総会で取り上げ、事務局長より経緯紹介があり、参会者で対応策を検討し、このような不祥事が再度生じないよう対応を取ることを確認致しました。

報告書については近々HPにて第三者にも開示するよう進めてまいります。



総会で挨拶をされている佐藤茂夫代表理事



総会全景

同日午後1時から行われました REPA シンポジウム(約40名の参加者)では、当協会が昨年からのプロジェクト活動を行っている「福島県伊達市小国地区でのバイオマス利用によるエネルギーの地産地消と除染」について発表と討論が行われました。基調講演として東北大学名誉教授 野池達也氏より「東日本大震災の復興とメタン発酵技術の活用」、情報提供として篠田事務局長より「福島県伊達市小国地区からの報告」、佐藤代表理事より「伊達市霊山地域でのメタン発酵の活用」の講演がおこなわれ、その後尾園副代表理事のコーディネートのもと活発な質問、議論が行われました。いろいろなご意見、ご提案は検討し今後の活動に活かして行きたいと思えます。

なお、現地の作業状況ですが、現在主要機器が設置され、今後接続配管等の小工事がなされ、6月23日に野池先生の「バイオマス寺子屋」が開校され、関係者のバイオマスの理解を深めたのちに、運転に入る予定です。状況につきましては逐次HP等で紹介して行きます。是非皆様の注目をお願い致します。



基調講演 東北大学名誉教授 野池達也氏



情報提供1 篠田淳司事務局長



情報提供2 佐藤茂夫代表理事



熱心に講演を聴講してる参加者



シンポジウム閉会の挨拶 野澤宇太造副代表理事